

チリーフラミンゴ・ベニイロフラミンゴにおける 血縁関係が親和行動・攻撃行動に与える影響

フラミンゴは親子関係のある個体同士の仲が良いのかを明らかにするため、チリーフラミンゴ27羽、ベニイロフラミンゴ9羽の集団を対象としてフラミンゴの社会交渉について調査しました。

観察期間：2024年6月～10月

観察時間：50時間



親子・きょうだいと一緒にいるわけではないようですが 仲の良い個体同士で助け合っていました

- ・親子やきょうだい同士以外で、特定の1羽の個体とよく一緒にいることが確認されました（全36羽中28羽）。
- ・仲よしペアには、異性同士だけでなく同性同士と一緒にいる個体もいましたが、すべて同じ種のフラミンゴのペアでした。
- ・個体同士でケンカになったときは、他の個体が助太刀に入ることがあります。このような助太刀行動のうち、助太刀行動のうち77%は仲よしペアで行われていました。



友達のためなら
一緒に戦うよ！

研究にご協力いただきました天王寺動物園の皆様にご心より御礼申し上げます。
近畿大学 総合社会学部 岩本こころ